

「いのち」と「暮らし」にアシスト

(会派 未来議会だより)

新田真一議会だより



三次市十日市東 3-6-38

TEL 0824-62-4171 (同 FAX)

Email info@nitta-shinichi.com



**三月議会定例会
二〇二二年度予算についての
審議が行われました。**

歳入については、市税(住民税・固定資産税等)が、9.7%の増額、地方特例交付金・県支出金が減になったものの、地方交付税・国庫支出金が若干の増となり、一般会計昨年比1.5%増となりました。

予算決算委員会では会派を代表して総括質問を行いました。市税の増額、特に固定資産税が増額となっている原因を質問しました。中小企業がコロナ禍で減収となり、固定資産税の落ち込みを見込んだが、固定資産税免除の申請が少なく、見込みを下回り結果税収の増となったと答弁がありました。

3月補正予算

・非課税世帯への特別給付金

一世帯 一〇万円

七億二二〇〇万円

・保育士・放課後児童クラブ指導員の処遇改善 一六三六万円

*国による看護師・保育士等の3%程度の賃金改善 市の委託施設職員へ
・コロナワクチン接種事業
八九八五万円

・市道除雪事業

九〇〇〇万円



令和4年度一般会計当初予算 375億8000万円

重点事業

災害に強いまちづくり 36億6429万円 災害復旧 流域治水事業(願万地内水対策) 公共下水道施設整備

ICTの活用で暮らしを豊かに 1億4931万円 DXの推進 ICT教育推進 スマート農業
マイナンバーカード普及促進 高齢者向けスマホ教室 WEB申請電子決済機能構築

三次の元気づくり 2億7076万円 子ども医療費助成 24時間365日小児救急医療
ネウボラみよし事業 女性活躍プラットホーム事業
移住者支援 縁つなぐ出会い創生支援事業

まちづくり 14億7640万円 学校給食調理場本体工事他
1億4669万円 三次小学校改築 東光保育所整備事業

スポーツ・文化の振興 9072万円 奥田小由女文化勲章記念事業
プロ野球公式戦負担金

地域資源を生かした産業づくり 2億8800万円 観光戦略推進事業 担い手育成
環境保全型農業推進 薬用作物栽培促進事業

暮らしの安心 7億9986万円 生活交通確保事業
JR芸備線福塩線利用促進事業
脱炭素普及啓発事業



*2022年度予算については、4月市広報に記載されます。そちらもご覧ください

議員定数

二四名から二二名へ

現在、三次市議会の議員定数は二四名です。

特別委員会が設置され昨年より議員の定数について委員会で論議してきましたが、結論にはいたりませんでした。結果、定数については、現状維持、二二名、二〇名の論議の内容を報告するに終わりましたが、議員発議により、二減の二二名、四減の二〇名とする二つの条例改正案が本議会に提起され、討論・採決の結果二減の二二名とする条例が決議されました。次回の市議会選挙から、定数二二名で選挙が行われます。

減する主な理由は、「市民アンケートに定数減が多かった」「類似の自治体の定数は二四より少ない」ですが、わたしは、幅広い市民の声を聞くためには、議員定数は現状維持で良い、定数二四名の類似の自治体は確かに少ないが、横並びで決める必要はない。議員定数二四としている自治体は特色ある取組みをしていると、討論を行いました。定数は減となりましたが、今まで以上に市民のみならずの声を聞く努力が必要だと思えます。



三次市議会は

「ロシアのウクライナ侵略を非難する決議」満場一致で採択

三月二日 表題の決議を行いました。議員有志一名で三月二六日市内の二つの商業施設前にて、ウクライナの戦争避難民のための資金援助を求めて、街頭行動を行いました。市民の皆様からたくさんのお援助をいただきました。ありがとうございます。

また、わたしは教職員OBの皆様にも協力をいただき、街宣と支援カンパ活動を二日間行いました。市民団体主催の戦争反対・ウクライナ支援の平和行進にも参加させていただきました。

支援金は国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)へ送金しました。



島根原発再稼働反対の陳情書 不採択

住民団体「さよなら原発三次の会」より、再稼働に反対する陳情書が出されました。反対派からは、二名が、「安定した電力供給」「脱炭素の解決」「国のエネルギー政策を支持」等の討論を行いました。

賛成は三名が討論を行いました。「三次市は原発から一〇〇キロ内地震など事故の可能性もある」「フクシマ原発事故は解決していない」「エネルギー政策の転換が必要」と訴えました。わたしは、「原発の廃炉は完結していない」「国の原発補助金を三五〇〇億円も使って進める施策こそ問題」と賛成討論を行いました。賛成四 少数否決となり不採択となりました。

コロナ感染症対策 4月補正予算6億5814万円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

- ★ マイナンバーカード普及促進事業 普及促進に向けた、申請受付窓口の拡充および特典の付与 1億2500万円
- ★ 水田生産継続支援事業 耕作意欲を維持し、次期作の生産に向けた農業経営を支援 9766万円
- ★ プレミア付商品券(三次藩札)発行事業補助 5500万円
消費拡大促進による事業者支援および地域経済の活性化を図るために、プレミアム付き消費券を発行
- ★ シティプロモーション事業 本市の魅力を発信し「ウィズコロナ」下における地域活性化を推進 2000万円
- ★ クラウドファンディング活用支援事業 1000万円
産業振興による地域活性化はかる。個人・中小企業のクラウドファンディングを支援
- ★ 中小企業者金融支援事業 2902万円
県融資制度の運転資金借入れの二年目の支払利子相当額を補給する

他 14 事業

*国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が決まったのが昨年 12 月、自治体への周知は年が明けてからとなり、新年度の予算編成に間に合わず補正予算となりました。

経済活動を支えていくことが今後も必要であります。